

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592400111		
法人名	株式会社 倉友		
事業所名	グループホームつくしんぼ		
所在地	新潟県南魚沼市早川201番地1		
自己評価作成日	令和5年2月3日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyosyoCd=1592400111-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和5年2月27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

窓からは田んぼや金城山(きんじょうさん)・巻機山(まきはたやま)がよく見え、旧・上田村の方にとってはなじみの風景の中で過ごせるグループホームです。

『ひとりひとりに寄り添い 気づく介護』、『笑顔と優しさで共に支え合う介護・家庭的な雰囲気の中で安心して過ごせる介護』を両ユニットの理念に掲げ、あらゆる場面において、入居者の意思・意向を確認し尊重することに努めています(入居者自身による意思決定を大切にしています)。

毎日、入居者一人ひとりへの足マッサージは開設当初から継続しており、一日一回はゆったりとした時間を一対一で持つことで、入居者の生活歴を知るきっかけや信頼関係を深める一助になっています。

地域との関わりとして、近隣の小学校や保育園との交流が年間を通じて定着しているほか、地区の子供会の年間行事にも当施設への関わり(お祭り、廃品回収、納涼祭での出し物、等)を入れてもらい、交流を続けていました(昨今はコロナ禍のため中断しています)。ちょうど地区の子供たちの通学路に面しており、毎朝、登校する子供たちへ「いってらっしゃい」の声かけをするのが日課となっています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○住み慣れた地域での暮らしを支える関係機関等との連携・協力体制

「グループホームつくしんぼ」は、地域の民間会社が運営主体となって2010年9月に開設した事業所である。建物の2階には当グループホーム、1階には小規模多機能介護センターを併設し、運営推進会議を合同で開催したり看護師による医療面での支援など連携が図られている。また、行政とも密に連携を図り、運営推進会議、地域ケア会議を通して情報交換を行いながら、地域の困難事例や虐待ケースの利用者の受け入れなど、関係機関と連携を図りながら二人三脚で解決に向け取り組んでいる。開設当初から理念を大切にしており、常に職員間で話し合い、日々の気づきをケアに反映できるよう取り組んでいる。今年度は暮らしの主体となる利用者の望む暮らしの実現に向け、利用者自身が「決める・選ぶ」を介護目標に組み入れ、職員は日々利用者と向き合っている。また、家族からは利用者の気持ちの支えとなってもらうことを大切な役割としており、暮らしの様子を伝え話し合い協力を得ながら共に利用者を支える関係が築かれている。

○利用者の安心・安全な環境整備に向けた取り組み

事業所の近くに関連会社である建設会社や農園、介護用品レンタル・販売の介護用品事業部がある。事業所内の後付けの手すりや補修が必要な部分を介護職員がDIYで行ったり、介護職員ができないような大掛かりな事象については建設会社に依頼されている。日々の食事については、お米は農園から購入しており利用者が食べ慣れた地域のお米を食べることができる。以前は秋になると事業所前の農園では、昔からの伝統技術である「はぜ掛け米」を見ることができ、秋の風物詩が生活風景のひとつとなっていた。また、事業所内で利用者が使用するベッドや共用で使用する介護用品は関連会社である介護用品部門からのものを活用しており、規模の大きな法人などに比べて介護現場からの意見が株式会社の社長にすぐに届き迅速な対応が可能となっている。利用者の状態変化に合った環境を整えながら、安心・安全に配慮したケアが提供されている。